

# 【Web 配信】

## 第 16 回リスクマネジメントセミナー開催案内

### 『コロナ禍を乗り越え次のステップへ』

主 催：（一社）日本医療機器産業連合会  
配信開始 2024年2月5日(月)  
配信終了 2024年3月15日(金)

## 開催案内

医機連技術委員会では、各企業によるリスクマネジメントの実施が、機器の安全管理とその効果をより高めることを意図して、医機連加盟団体に所属する企業にとって有用な情報を提供することを目的にリスクマネジメントに関するセミナーを継続的に開催しております。

第 16 回目となる本セミナーでは、「コロナ禍を乗り越え次のステップへ」を副題に、失敗学、医療現場、遠隔医療、国際展開、標準化、EMC 関連、と幅広い演題を取り上げました。

失敗学は、過去の失敗事例を将来に活かす考え方であり、リスクマネジメントを実施するにあたり広く活用可能と考えられ、取り上げることにいたしました。ナレッジマネジメントとしてご存じの方も多いかもかもしれませんが、違和感の創出に進化しております。この機会に理解を深めていただければ幸いです。

医療現場におけるリスクマネジメントの演題として、臨床工学技士の視点で、医療現場でどのような取り組み・工夫がされているのか、ご紹介をいただきます。広く共有できればと思い、取り上げました。

遠隔医療は、Covid-19 以前から取り組まれていたものですが、Covid-19 以来、より注目を集めるようになってきております。遠隔医療独特の側面が考えられるため、取り上げることにいたしました。

各社において、医療機器の国際展開を検討する場合も多いと思います。その際に、各国の法規制や規格への適合以外にも、検討すべき点がございます。どのような対応が考えられるのか、ご講演いただきます。

標準化の重要性は皆さん十分ご承知のことと思いますが、国際的な競争は激しさを増しており、我が国としても取り組みを強化していく必要があります。経済産業省様より、日本型標準加速化モデルをご紹介いただきます。

EMC 関連は、日本国内において医療機器周辺で使用されていると考えられる周波数について、総務省の web に情報公開される等の動きがありましたので、今回も取り上げることにいたしました。

コロナ禍においては、特に医療機関様にはご講演をお願いしにくい時期もありましたが、今回は 3 つの演題を医療機関様からご講演いただけるはこびとなりました。感謝申し上げます。

なお、Covid-19 については新たなフェーズに移ってきておりますが、開催形式につきましては、アンケート結果等も踏まえ、前年度と同様に事前収録による Web 配信とさせていただきます。リスクマネジメントに関する貴重な情報を得られる絶好の機会ですので、研究開発、製品設計、薬事対応、品質保証、技術管理など、幅広い方々のご聴講をぜひともお勧めいたします。

(注) Web 配信（事前収録済の動画像）による開催といたします。参加申込いただいた皆様は、配信期間中はいつでも、何度でも視聴可能です。

2023 年 12 月 （一社）日本医療機器産業連合会  
技術委員会

# プログラム

## 第 16 回リスクマネジメントセミナー 『コロナ禍を乗り越え次のステップへ』

＜配信期間＞2024 年 2 月 5 日(月) ～ 2024 年 3 月 15 日(金)

時 間	テ ー マ	講 師
【1】 (5 分)	開 会 挨 拶	(一社)日本医療機器産業連合会 技術委員会 委員長 並木 啓能
【2】 (60 分)	失敗学 ～ナレッジマネジメントから違和感の創出に進化～	東京大学 大学院 工学系研究科 教授 中尾 政之
【3】 (60 分)	「不足」に対するリスクマネジメント	三重大学 医学部附属病院 臨床工学部 主任臨床工学技士 松月 正樹
【4】 (60 分)	遠隔医療・遠隔手術における 発展、期待とリスクについて	藤田医科大学 医学部 総合消化器外科学 秋元 信吾
【5】 (60 分)	透析事業から見た医療機器の国際展開を 目指す場合のリスクとその対策について	独立行政法人国立病院機構 下志津病院 放射線科 診療放射線技師長 光野 譲
【6】 (60 分)	日本型標準加速化モデル ～JISC 基本政策部会取りまとめについて～	経済産業省 産業技術環境局 国際標準課長 西川 奈緒
【7】 (30 分)	EMC 関連動向 ～総務省による『携帯電話等の電波利用機器から 発する電波の代表例』発信に伴いメーカーに求められ るアクション～	(一社)日本医療機器産業連合会 技術委員会 副委員長 椛田 学 (MTJAPAN: 日機装株式会社)
【8】 (5 分)	閉 会 挨 拶	(一社)日本医療機器産業連合会 技術委員会 副委員長 椛田 学

※ 講演時間、テーマ、講師につきましては、都合により変更となることがあります。

# 申込要領

- ◆ 受付期間: 2023年 **12月14日(木)午前10時から**  
2024年 **2月29日(木)午後5時まで**
- ◆ 参加費: **1名 9,000円 (医機連賛助会員: 6,000円)[消費税込み]**  
医機連の賛助会員については、**医機連 HP**(<https://www.jfmda.gr.jp/member/observer/>)をご確認ください。  
社名の異なる関連会社は賛助会員ではありませんのでご注意ください。  
賛助会員割引には、申し込み時に賛助会員用クーポンコードの入力が必要です。クーポンコードは賛助会員会社にご連絡しておりますのでご確認ください。クーポンコードの入力により3000円割引となります。
- ◆ 支払い方法: 銀行振り込み、コンビニ支払い、クレジットカード払い
- ◆ 参加費入金期限: クレジットカード払い: 申込時に決済  
銀行振り込み、コンビニ支払い: **申込日を含む10日後まで(12月1日申込の場合、12月10日)**  
1) コンビニ支払い、銀行振り込みの方は必ず期限までにお支払いをお願いいたします。**支払期日を過ぎてもお支払いされても入金登録ができず講習会が視聴できない場合がありますので、ご注意ください。**
- ◆ 視聴開始日: 2024年2月5日(月)から  
1) 視聴には、申込み及び入金完了していることが必要です。入金が完了していない場合、講習会を視聴することができませんのでご注意ください。  
2) 視聴開始日以降は入金確認後ただちに指定のリンク先より視聴可能  
3) 2月29日(木)申込の方の最終入金期限: **2024年3月9日(日)**としています。  
**※視聴期間はいかなる場合も延長されません。お支払いされないと視聴できませんのでご注意ください。**
- ◆ 参加申し込み: **医機連 HP 講習会ページ**(<https://www.jfmda.gr.jp/course/>)からインターネットでお申し込みください。
- ◆ 問い合わせ先: 事務局代行 (株)コンパス 担当: 能登・板垣  
**E-Mail: [lkiren-koushu@compass-tokyo.jp](mailto:lkiren-koushu@compass-tokyo.jp)**  
※お問い合わせの前に講習会ページの「よくあるお問い合わせ・ご質問内容」をご参照ください。  
※お問い合わせはメールでお願いいたします。
- ◆ 一括申込時の注意事項:
  - 申し込み代表者による纏め申し込みは可能ですが、申込者も受講者となり受講料が計算されます。受講者の中から代表者が申し込みをお願いします。**[一括申込方法](#)**をご参照ください。
  - 必ず参加者1名ごとの氏名、メールアドレス、パスワードの記入をお願いします。メールアドレスがIDとなりますので1人ずつ異なるアドレスの登録をお願いいたします。同一アドレスで複数名の登録はできません。
- ◆ 招待者申込時の注意事項:
  - 招待者にはその方専用のクーポンコードを別途ご連絡いたしますので、招待者用申込み入口よりお申し込みください。**[招待者様用クーポン利用方法](#)**をご参照ください。
- ◆ 動画視聴時の注意事項:
  - 申し込みが受け付けられ、入金確認されると、リンク先が記載された自動配信メールが送信されます。リンク先からID(申込メールアドレス)パスワード(申込時の登録内容)を入力して受講画面に入ってください。
  - 本講習会のテキストPDFは動画視聴ページよりダウンロードできます。
  - 視聴の詳細やテキストダウンロード方法は**[視聴方法](#)**をご参照ください。